

かいよう寮通信

第1号 令和7年4月30日 発行

「寄宿舍生活のスタートにあたって」

4月から寄宿舍での生活を始めたみなさん、ようこそ、かいよう寮へ！

そして寄宿舍生のみなさん、新しい部屋・友達との生活が始まり約1カ月がたちますが、少しずつ慣れてきた頃でしょうか。家庭とは違う過ごし方、同じ部屋で過ごす友達とのことに喜びや戸惑いの思いもあるかもしれません。

家庭と違い、寄宿舍での生活は他人が同じ釜の飯を食べ、同じお風呂に入り、同じ洗面所を使うなどの共同生活です。自分が快適に過ごすことも大事です。そして、自分も含めた寄宿舍生全員が快適に過ごせることも大切です。自分の快適とみんなの快適、この二つの快適のバランスがとれた寄宿舍生活を過ごしていくことを願っています。

保護者の皆様におかれましては、遠方の寄宿舍生活で御心配な点もあることと存じます。限られた職員数の中で、できる限りの生活指導・生活支援を進めて参ります。しかしながら、お子さんの急なけがや病気、体調不良等の際にはお迎え等についての御理解・御協力をお願いいたします。

(教頭 板垣俊彦)

お知らせ

本校で使用できる薬について

本校で使用できる薬は医師の診断のもとに処方された薬(処方薬)のみとなっております。使用する際には、「与薬依頼書」および「薬剤情報提供書(薬局でもらう薬の説明書)」を提出していただきます。

市販薬については原則使用禁止となっております。生徒の安全を守るための処置であり御理解ください。ただし医師の指示がある場合には、市販薬の使用も可能になる場合がありますので使用を希望される方は、HR担任、または舎室担任へ御相談ください。また、継続して使用している外用薬(点眼、点鼻、塗布薬など)については、使用期限の御確認をお願いします。

帰省・帰舎について

帰省・帰舎の方法につきましては、保護者による送迎または申請されている公共交通機関の利用のみとさせていただきます。お子様の安全確保のため、お車の乗り合わせは御遠慮いただきますよう、お願いいたします。帰省・帰舎の方法が申請されたものから大きく変わる場合は、寄宿舍指導員までお知らせください。

御不明な点がありましたら、寄宿舍指導員まで御相談ください。

職員紹介

今年度、着任・復帰した指導員と、寄宿舍の色々な部分でサポートしていただく寮務主任・舎監の先生方を紹介します。

★佐々木恵理先生

北海道拓北養護学校から赴任いたしました、佐々木恵理です。中標津町は生まれ育った町で、おいしいお水と自然豊かなところが大好きです。児童生徒のみなさんと楽しい寄宿舍生活を送りたいと思っています。よろしくお願いします！

★佐藤一也先生

約3年ぶりに中標津に戻って参りました佐藤一也です。

皆さんが、いつも笑顔で過ごせる寄宿舍生活を送れるよう頑張りますので、どんどん話しかけて来てください。クルマや料理については話題がたくさんあります！

★草川みゆき先生

今年度、指導員としてお仕事をすることになりました草川みゆきです。

舎生のみなさんと共に楽しい生活を送れるように頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。

★追分敏郎先生（寮務主任）

今年度から寮務主任としてお仕事をすることになりました。

寄宿舍での生活が児童生徒にとって楽しく過ごすことができる場所になるように一生懸命努めていきたいと思えます。よろしくお願いします。

★花巻朱保先生（舎監）

今年度から舎監としてお仕事をすることになりました花巻です。

寄宿舍を利用しているみなさんと関わることができてうれしいです。よろしくお願いします。

